

タイトル（ゴシックボールド， 14ポイント）

—サブタイトル（あれば）—（ゴシックボールド， 12ポイント）

○氏名¹⁾（発表者は頭に○をつける），氏名²⁾，氏名³⁾（明朝体， 10.5ポイント）

所属：○○○会 ○委員会^{1) 2)}，○○大学³⁾（明朝体， 10.5ポイント）

キーワード：○○○○○，○○○○○（3～5つの関連用語を記載）（明朝体， 10.5ポイント）

基本事項

・特に必要がない場合は「である調」で作成すること。

（Introduction）

研究背景と研究目的とに分けて記載し，コンテキストの確立と，問題提起，研究・実践の位置付けを行う。

【研究背景】

発表する内容が求められる社会的・地域的背景や問題点を記載する。

【研究目的】

研究背景から求められる本研究（実践）の目的を記載する。

基本的に1つから3つ程度に整理する。

例)

『～の実践報告を目的とする』（実践報告系）

『～の検討（検証）を目的とする』（研究系）

【研究方法】（Methods）

研究に用いた方法，手法，ストラテジーについて記述する。

1. 対象

性別，年齢帯（平均年齢），どのような状態・状況の対象か，対象者複数の場合は人数も記載する。

2. 調査・研究・実践期間

調査・研究・実践を行った期間について明記する。

3. 調査・研究・実践内容

どのような点に焦点を当てて調査・研究・実践をしたかについて記載する。

4. 分析方法

量的調査の場合は，そのデータソース，データ項目とその抽出方法，統計処理の方法を記載する。

質的調査の場合は，その用いた手法や調査の内容を記載する。

実践や事例の場合は，それらからどのように分析するのか，そのフレームワークになる考え方や，考察する際の着眼点を記載する。

5. 倫理的配慮

下記事項の確認と，疑義を生じないように記載する。

（1）自組織，自施設，所属への許可とその記載。

1）当該研究大会への発表許可を得ているか（発表すること，発表の内容）

2）許可したものの属性（役職）等

※大学や職能団体等に属している場合は，発表許可の前に，当該研究の実施に際し，倫理委員会等の承認を得ていることが前提となる。

(2) 研究（調査）対象者への説明内容，許諾方法とその記載。

- 1) 研究内容の説明とその方法
- 2) 許諾方法
同意書を取り付けているか
同意取消の説明とその方法
- 3) 個人特定を避けるための方法
ガイドラインを準用した場合は，その具体的な内容について記載する。

(3) 関連機関への説明と同意，その記載。

- 1) 関連機関への許諾要否の確認
- 2) 統計データの提供を受けた場合は，その提供方法と内容について記載する。

【結果】 (Results)

冒頭で提起した研究背景や研究目的に対応したものを厳選する。

調査・実践の場合は，時系列に記載し，その得られた結果を記載する。

量的研究の場合は，統計処理によって得られた分析結果を記載する。

質的研究の場合は，その分析結果を記載する。

【考察】 (Discussion)

研究等によって得られた結果が，どのような意味を持つのか，それはなぜかを論証し，提起した研究目的や仮説との間を結ぶ推論過程や論拠を記載する。

ここでは，当該研究から得られた事柄について述べるよう，心がけること。

それ以外について述べることを妨げるものではないが，それによって，当該研究の考察という関連が薄れることは望ましくない。

【結論】 (Conclusion)

結論は，適宜記載する。

(考察で終了してもよい)

結論は，研究結果から得られた事柄について述べるよう，心がける。

それ以外について述べることを妨げるものではないが，それによって，当該研究の結論という関連が薄れることは望ましくない。

【引用文献・参考文献】

引用の場合は，本文中の該当部分右肩に，全角片括弧アラビア数字を付し，文末に文献名等を掲載する。

例) ～それを解消する方向に行動の変化を促していく面接技法¹⁾ である。

[引用文献]

1) 原井宏明(2012)「方法としての動機づけ面接」岩崎学術出版社

参考文献・引用文献は，著者（訳者），出版年「著書名」出版社，の順に記載。

出版年は西暦で記載，月は不要，著書名はカギカッコ内に記載

【本文書式】

- 版型：A 4 縦 2 枚以内
- 余白：天地左右 25mm
- 段組み：2 段組み，段間 3 字
- 字送り：1 段 20 字 40 行
- フォント：
 - [本文（和文）] 明朝体（正送り）
 - [タイトル] ゴシックボールド（正送り）
 - [英文] Century
- フォントサイズ：10.5 ポイント
- 和文中の算用数字，括弧，句読点は全角を使用
- 英文中の算用数字，括弧，句読点は半角を使用
- 本文の見出し，次の順；1，(1)，1)，①
- 図表番号は“表－1”等とし図表の下中央に記載
- 図表の参照は，本文中に“〔表－1〕”と記載